

ぜひご利用ください

## 病後児保育室

● 問合先

市役所児童福祉課

☎ 45・1679 (直通)

FAX 45・6527

市内在住で、保育園等に通っているお子さんが病気の回復期などのため、集団保育や家庭での育児が困難な場合に、専用施設でお子さんを一時的に預かります。

利用するためには、事前登録が必要です。詳しくは児童福祉課へお問い合わせいただくか、市ホームページ（くらし 福祉・子育て）をご覧ください。

▼施設 すこやかルーム

松前台一丁目14・3（ひかり居宅介護支援事業所2階） ☎ 45・2194

※運営主体は医療法人社団

光仁会総合守谷第一病院

▼施設定員 3人

▼対象児童

市内に住民登録がある生後6か月から小学3年生までのお子さん

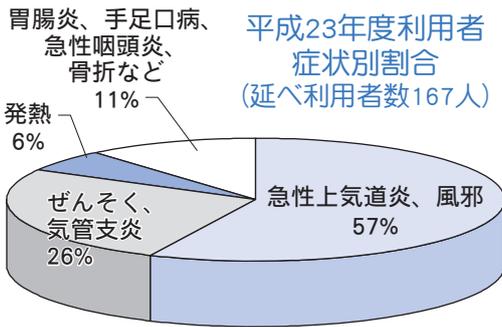
※主治医が記入した診療情報提供書（回復期等の判断）が必要

▼保育時間

・月・金曜日  
午前8時～午後6時  
・土曜日  
午前8時～午後1時

▼休業日 日曜日、祝日、12月29日～1月3日

平成23年度利用者  
症状別割合  
(延べ利用者数167人)



▼料金 (1人1日当たり)

・5時間以内 1000円  
・5時間を超える場合は、右記料金に1時間当たり2000円を加算した金額

※生活保護世帯、市民税非課税世帯は無料



● 問合先 アーカススタジオ  
☎ FAX 46-2600 (10:00～18:00)

### ◎転校生はアーティスト

いよいよアーカスの新規事業である「アーティスト・イン・スクール(以下A I S)」が、創立30周年を迎える郷州小学校で6月から始まります。

今回は、アーティストの磯崎道佳さんが「転校生」として郷州小に2週間滞在し、空き教室にアトリエを構えて、子どもたちと一緒に作品を制作します。

磯崎さんの作品の特色は、さまざまな表現形態を通じて子どもたちの好奇心を引き出し、新しい視点を発見する場を創り出すこと

です。こうした特色や過去の作品を参考に、数々の候補者の中から磯崎さんに決定しました。郷州小の皆さん、ぜひ磯崎さんに会いに来てください。給食も皆さんと一緒にいただきます。

生まれ。多摩美術大学大学院美術研究科修了。P.S.I/MOMA インターナショナルスタジオプログラム参加。

A I S プログラムではさまざまな世代の方々が学校に集い、子どもたちやアーティストとコミュニケーションを図ることで、世代を超えた出会いを創出します。

募集 A I S などアーカスのさまざまな活動をサポートしてくださる方を募集します。

A I S は美術教育の一環として授業をするのではなく、アートを通して学校と地域がより連携することを目的としています。このプログラムへの参加は自由です。遠くからそつと見るもよし、思いっきり楽しむもよし。その体験は今すぐに役立つことではないかもしれませんが、心の奥深くに潜り込み、いつかあなたに新しい視界を開くものになるでしょう。そのような機会の提供をA I S は目指しています。実際の活動の様子は、後日リポートします。

◎アーティスト稲垣立男さんの「おやこで楽しむアート2012」▽日時 6月22日(金)、7月27日(金)午前10時30分～11時30分▽会場 もりや学びの里▽対象 未就学児とその親※汚れてもよい服装/予約優先▽参加費 子ども1人3000円

▼滞在アーティスト 磯崎道佳氏 1968年水戸市

◎最新情報はウェブで!!

アーカスの活動に関する最新情報は、ホームページ等をご覧ください。

●HP (ホームページ) <http://www.arcus-project.com/>  
●FACEBOOK (フェイスブック) <http://www.facebook.com/arcusproject/>  
●TWITTER (ツイッター) <http://www.twitter.com/arcusproject/>

●HP (ホームページ) <http://www.arcus-project.com/>  
●FACEBOOK (フェイスブック) <http://www.facebook.com/arcusproject/>  
●TWITTER (ツイッター) <http://www.twitter.com/arcusproject/>

●HP (ホームページ) <http://www.arcus-project.com/>  
●FACEBOOK (フェイスブック) <http://www.facebook.com/arcusproject/>  
●TWITTER (ツイッター) <http://www.twitter.com/arcusproject/>